

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第 8 回】

日 時	令和2年 5月 19日（火） ※コロナ感染症対策により書面開催			場 所			
利用者	名	地域代表	名	地域包括 名	名	事業所職員	名
家 族	名	地域医療機関者		市職員	名	事業所職員	
■議題				■内容			
1. 活動状況				1、活動状況			
○登録者数（市内合計）				○3月 19名（新規2、終了1） 4月 20名（新規4、終了3）			
○月別利用者数（月次報告書のとおり）				○上記と同じ			
○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）				○3月平均 3.26（介護5-6、介護4-3、介護3-3、介護2-4、介護1-3） 4月平均 3.30（介護5-7、介護4-3、介護3-4、介護2-3、介護1-3）			
○活動内容				○新型コロナウイルスの感染症対策（緊急事態宣言を受けて） 検温、手洗い、うがい、手指の消毒を強めている ウイルスをもらわない、移さない対策を生活の場で工夫しながらすすめている。 社員は電車通勤を会社の車での通勤と自転車通勤に変えて 感染しない対策をとっています。			
○通いの活動				○通いの活動 感染防止策を強め、ボランティア訪問をお断りしています。 新たに「ふまねっと」で身体機能と認知機能低下に取り組むこと、「俳句の会」で楽しく脳体操にも挑戦しています。			
○支援経過の報告（主な内容）				○支援経過の報告（主な内容） <ul style="list-style-type: none">・健康面・生活面で支援が必要な方の相談 4名に対して、在宅生活の可能性を見定めて考慮して、かんたき利用で繋ぎ、施設入所や精神科入院の具体的な支援ができた。・お看取り目的で医療的対応が必須の 3名の方へのケア Aさん、IVH、バルーン管理の方は宿泊で支援中。Bさん、ガンの方、一年前にかんたきからホスピス入所、その後自宅に戻り、一日 2 度の訪問で奥様を支えながらお看取りができた。Cさん、腎不全と心不全で酸素療法の方、訪問看護利用からかんたき利用にサービスを変え、宿泊利用 20 日で他界された。			
2. 活動状況の評価				2、活動状況の評価 <ul style="list-style-type: none">・登録利用者 20名となりましたが、コロナ対策として通いと宿泊を調整し、看護と介護の自宅への訪問を増やしています。・施設でのお看取りではコロナ対策をしつつ、ご家族の面会を認めお別れの貴重な時間を確保でき家族から感謝。			
3. 出席者からの要望・助言				3、なし。			
4. 意見交換				4、なし。			
5. その他				5、その他 次回は、7月 21 日（火）14:00~15:15 を予定			

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第9回】

日 時	令和2年 7月 21日(火) ※コロナ感染症対策により書面開催			場 所			
利用者	名	地域代表	名	地域包括 名	名	事業所職員	名
家 族	名	地域医療機関者		市職員	名	事業所職員	
■議題				■内容			
1. 活動状況				1、活動状況			
○登録者数(市内合計)				○5月16名(新規0、終了4) 6月17名(新規2、終了1)			
○月別利用者数(月次報告書のとおり)				○上記と同じ			
○要介護度別利用者状況・平均要介護度(月別)				○5月平均3.25(介護5-3、介護4-3、介護3-6、介護2-3、介護1-1) 6月平均3.11(介護5-2、介護4-4、介護3-6、介護2-4、介護1-1)			
○活動内容				○新型コロナウイルスの感染症対策 第2波到来かという感染者が減らないですが長期に亘る緊張の中で予防策に取り組んでいます。 地域の激励と市からのマスク、アルコール、中小企業者等緊急支援金は、物心両面のご支援として励まされます。			
2. 活動状況の評価				○通いの活動 感染防止策を強め、ボランティア訪問もお断りしています。 午前は体操・機能訓練、入浴支援、午後は趣味活動をスタッフと一緒に工夫しながら取り組んでいます。 手作りの昼食は、山菜や季節の野菜と旬のものが出て好評。			
3. 出席者からの要望・助言				○支援経過の報告(主な内容) ・宿泊を通して飲食を適切に摂取、排泄習慣を改善、健康を取り戻しご自宅へ。かんたきの利用場面を通じて観察力と対処の効果が確認できることは嬉しいことです。 ・この一年以上、重症から回復・維持の方の紹介 Aさん:ガン、脳梗塞と脳出血などでほぼ寝たきり状態。 宿泊、通い、訪問を利用するなか、ミキサー食から常食へ、食事介助から見守りの中自力で食べられ、元気維持。 Bさん:ガン、脳梗塞、腎疾患で車いすの方、今回透析開始となり、透析の日は送迎の送り出し支援、通いにも元気に参加している。 Cさん:独居でストマ、血糖コントロール不良の方 通いと宿泊、訪問を通じて三食準備して提供、数値も安定して生活維持ができます。			
4. 意見交換				2、活動状況の評価 ・お看取りもあり、登録利用者は少なくなりました。コロナ対策として自宅への訪問を増やすことで空きベッドができ、リューマチの方、パーキンの方、強度の認知症の方へ緊急的に本人と家族への支援ができました。			
5. その他				3、なし。 4、なし。 5、その他 次回は、9月15日(火)14:00~15:15を予定			
次回地域運営推進会議開催							

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）				議事録【第10回】			
日時	令和2年9月15日（火） ※コロナ感染症対策により書面開催		場所				
利用者	名	地域代表	名	地域包括名	名	事業所職員	名
家族	名	地域医療機関者		市職員	名	事業所職員	
■議題				■内容			
1. 活動状況				1. 活動状況			
○登録者数（市内合計）				○7月19名（新規4、終了1） 8月21名（新規2、終了0）			
○月別利用者数（月次報告書のとおり）				○上記と同じ			
○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）				○7月平均3.15（介護5-2、介護4-5、介護3-7、介護2-4、介護1-1） 8月平均3.14（介護5-2、介護4-6、介護3-7、介護2-5、介護1-1）			
○活動内容				○主な新規ご利用者 ・ご主人が突然の入院、急遽かんたき利用。身体疾患、認知症、強度の不安があるもステイで安定 ・糖尿病、徘徊が多い認知症の方、インシュリン注射と糖尿病食で支援。 ・転倒骨折後リハビリを拒み在宅に戻るも飲食、入浴、掃除、買物、洗濯と全面支援もスタッフに頻回な注文依頼が見られ窓口一本化で対応中。			
2. 活動状況の評価				○新型コロナウイルスの感染症対策 感染者が減らず収束が見えないなか、予防策に取り組んでいます。 8月に、WEBでのご家族との面会を取り組みました。長崎の娘様とのやり取りは大変喜ばれました。			
3. 出席者からの要望・助言				○通いの活動 ボランティア訪問は、週一の一コマのみで、ほとんどが社員の創意工夫で三密を防ぎながら取り組んでいる。 七夕まつり、夏祭りも昼食会を合わせて賑やかに開いた。			
4. 意見交換				○宿泊の状況 ・宿泊定員は4名、毎日のベッドコントロールには希望者が多く気を使っている。DM管理、BS測定、胃ろう対応、与薬など看護師、介護士の連携で対応している。			
5. その他				○訪問の状況 ・全ての方に「訪問看護指示書」を頂き訪問看護を実施。			
次回地域運営推進会議開催				2. 活動状況の評価 ・4月、5月とお看取りもあり、登録利用者は少なくなりましたが、8月には相談が増え、9月初めに定員24名の登録となっています。中止、新規と日々変動がありますが、かんたき事業への期待を実感しています。			
				3. なし。 4. なし。 5. その他 次回は、11月17日（火）14:00～15:15を予定			

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第11回】

日 時	令和2年 11月 17日（火） ※コロナ感染症対策により書面開催			場 所			
利用者	名	地域代表	名	地域包括 名	名	事業所職員	名
家 族	名	地域医療機関者		市職員	名	事業所職員	
■議題				■内容			
1. 活動状況				1、活動状況			
○登録者数（市内合計）				○ 9月23名（新規2、終了0） 10月24名（新規1、終了0）			
○月別利用者数（月次報告書のとおり）				○上記と同じ			
○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別）				○ 9月平均3.21（介護5-2、介護4-8、介護3-8、 介護2-3、介護1-2） 10月平均3.25（介護5-2、介護4-9、介護3-8、 介護2-3、介護1-2）			
○活動内容				○主な利用者の状況			
				・80代後半のご主人と過ごされており、通い、宿泊の支援を続けてきたが、ご主人の自宅での飲食や排せつ介助が難しくなり膀胱炎を患い療養病院への紹介入院となつた。 ・転倒骨折後リハビリを拒み在宅に戻り全面支援で満足も転倒を繰り返し精神科病院へ入院。 ・認知症の独居で時には外出先で警察に保護もあった方、早朝の通い迎え、夕食を自宅に持ち帰り食べれるよう支援、日曜日は2回の訪問を行い馴染みのスタッフ対応で安全への注意を続けている。			
				○通いの活動			
				ボランティア訪問は、ほとんどなし、社員の創意工夫で体操、趣味活動、歩行訓練、音楽活動取り組んでいる。 敬老のお祝い、運動会、ハロインと季節にちなんだ行事と食事も楽しんでいる。冬から春への花と野菜（苺）の苗を皆で植えて来年への期待を高めている。			
				○宿泊の状況			
				・宿泊定員は4名、毎日のベッドコントロールにはシェアし合えるよう対応している。DM管理、BS測定、胃ろう対応、与薬など看護師、介護士の連携で対応している。			
2. 活動状況の評価				○訪問の状況			
				・全ての方に「訪問看護指示書」を頂き訪問看護を実施。			
3. 出席者からの要望・助言				2. 活動状況の評価			
4. 意見交換				・10月にはご自宅でのお看取り、療養型病院入院もあり、日々ご利用者の変動があります。かんたきの社会的役割と受け止めていますが、11月、12月には新規の方のご利用を受けられそうです。			
5. その他				3. なし。			
次回地域運営推進会議開催				4. なし。			
				5. その他			
				次回は、令和3年1月19日（火）14:00～15:15を予定			

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第12回】

日 時	令和3年 1月 19日（火） ※コロナ感染症対策により中止			場 所			
利用者	名	地域代表	名	地域包括 名	名	事業所職員	名
家 族	名	地域医療機関者		市職員	名	事業所職員	
■議題				■内容			
1. 活動状況 ○登録者数（市内合計） ○月別利用者数（月次報告書のとおり） ○要介護度別利用者状況・平均要介護度（月別） ○活動内容				<p>1、活動状況 ○ 11月 19名（新規0、終了4） 12月 18名（新規0、終了1） ○上記と同じ ○ 11月 平均 3.10 (介護 5-2、介護 4-6、介護 3-6、介護 2-3、介護 1-2) 11月 平均 3.11 (介護 5-2、介護 4-5、介護 3-6、介護 2-3、介護 1-2) ○主な利用者の状況 (Aさん) 認知症の進行で昼夜逆転、ご主人の介護力限界で療養病院に入院し老健入所 (Bさん) 認知症が重症化、異食、排尿障害、膀胱炎を繰り返し宅での生活が難しくなり療養病院入院後老健入所。 (Cさん) 独居、パーキンソン症状で一人暮らしが困難、かんたきではショートを利用したが家族の通いの支援も限界となり、有料老人ホーム入所。 (Dさん) 大腸がんの末期で長男宅に退院。通いを短期間参加後、1か月間訪問看護で訪問、お看取りをさせて頂いた。 (Eさん) 100歳の女性、長男（アメリカ在住）と次男から相談、有料に入所していたが、病院に入退院、ご家族は自宅かたんぽぽで看取りたいとの相談、手配をして縦鼻ができたが病院が退院を認めないなかで他界された。 ○通いの活動 11月に調布飛行場に総勢 20名でお弁当をもってハイキング、自然の中へ出かけたことに大喜びされた。ボランティアによるクリスマス演奏会（バイオリンとピアノ）は感動された。感染防止を願い、みんなでアマビ作り、その可愛さに満足の様子。ボランティアの方の受け入れを制限しているなかで貴重で感動的な活動が出来ました。 ○宿泊、訪問の状況 ・年末年始の間はご家族のご協力を頂きスタッフも交代のお休みを確保できました。宿泊は、必要な方に利用いただき、一緒に楽しい正月を過ごせました。</p> <p>2、活動状況の評価 ・日々コロナ感染者が増えるなか、防止対策には緊張の連続、力を合わせて負けずに乗り越えていきたいものです。</p> <p>3、なし。</p> <p>4、なし。</p> <p>5、その他 次回は、3月開催ですが、コロナ対策を見ての決定とさせて頂きます。</p>			
2. 活動状況の評価							
3. 出席者からの要望・助言							
4. 意見交換							
5. その他 次回地域運営推進会議開催							

地域密着型サービス（ナースケアたんぽぽの家）

議事録【第13回】

日 時	令和3年 3月 16日(火) ※コロナ感染症対策により書面開催			場 所			
利用者	名	地域代表	名	地域包括 名	名	事業所職員	名
家 族	名	地域医療機関者		市職員	名	事業所職員	
■議題				■内容			
1. 活動状況 ○登録者数(市内合計) ○月別利用者数(月次報告書のとおり) ○要介護度別利用者状況・平均要介護度(月別) ○活動内容				1、活動状況 ○ 1月 19名 (新規2、終了1) 2月 19名 (新規1、終了1) ○上記と同じ ○ 1月平均 3.10 (介護5-2、介護4-6、介護3-5、介護2-4、介護1-2) 2月平均 3.11 (介護5-2、介護4-6、介護3-4、介護2-5、介護1-2) ○主な利用者の状況 (Aさん) 99歳、3階に住んでおられたが、階段昇降が難しくなり、他市にお住いの息子様宅で様子を見ましたが、かんたき利用が難しくなり、ご家族の介護の方法と医療機関へ繋げることをアドバイスしている。 (Bさん) 83歳の女性、ガン末期で黄疸も始まり体力気力も低下してお看取り目的でショートステイ利用、往診医と共に状況に合わせてケアを進めている。 ○通いの活動 二度目の緊急事態宣言のもと、ボランティアの方はお休み。スタッフが体操、レク、個別の機能訓練でフレイル防止に努めている。 特徴的なのは、毎日それぞれの距離目標をもってのスタッフと一緒にウォーキング、自然い触れ近隣の方と笑顔で交流が出来ています。 ○宿泊、訪問の状況 認知症の方で病院を退院、ご家族の都合もあり新しい環境の住まいに移る前に、かんたきでの宿泊訓練を経て段階的移行でき、本人とご家族への支援が円滑にできた経験も生まれました。			
2. 活動状況の評価				2、活動状況の評価 コロナ感染者が減少しない状況下、防止対策には緊張の連続ですが、力を合わせて負けずに乗り越えていきたいものです。			
3. 出席者からの要望・助言 4. 意見交換 5. その他 次回地域運営推進会議開催				3、なし。 4、なし。 5、その他 武蔵野市からの防災無線の設置がありました。福祉避難所としての役割も果たすよう対応してまいります。 次回は5月開催ですが、コロナ対策を見ての決定とさせて頂きます。			